

福祉

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自粛していた地域いきいき福祉活動ですが、国の緊急事態宣言解除後、6月から一部の地区で感染予防に配慮し活動が再開されました。宮津団地地区では「サロン活動」を再開しました。参加者の皆さんは互いの安否を気づかいつつ、久しぶりの再会に会場はほっとした空気に包まれていました。



宮津団地サロン ビンゴゲームの様子



主な内容

- 令和2年度社会福祉協議会決算概要
- 新理事・監事・評議員の紹介
- 日常生活自立支援事業を知っていますか
- 社会福祉協議会活動状況
- あぐいグイグイネット
- 善意をありがとう
- パートヘルパーさん募集

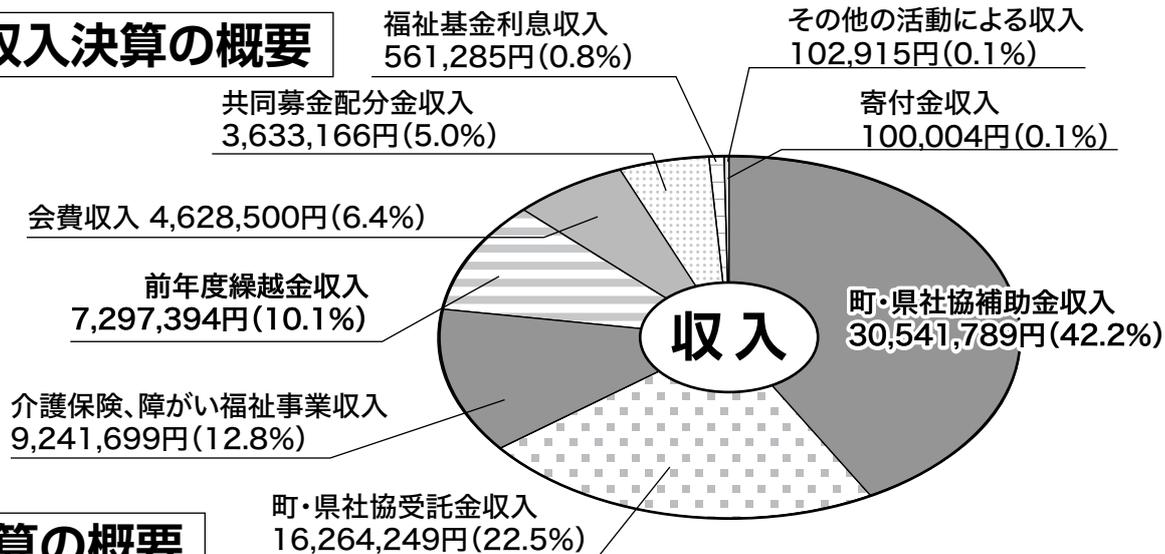
目の不自由な方があぐいの福祉を利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」の皆さんがCDに音訳録音しています。録音したCDは、利用希望者へ無料で送付します。

■ 問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター 電話 48-1111 内線1523・1524 ■

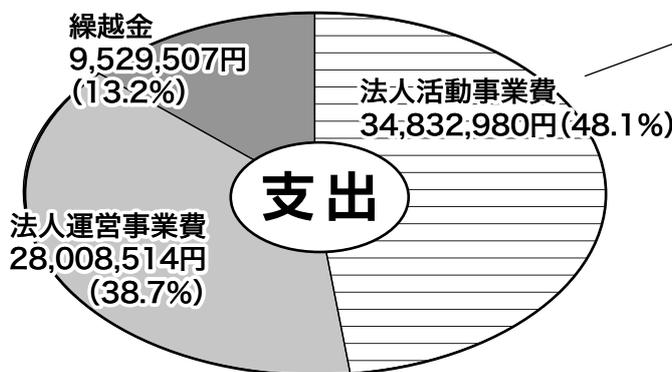
令和2年度 社会福祉協議会決算概要

収入支出決算総額 **72,371,001円**

収入決算の概要



支出決算の概要



(事業費の内訳)

●地域福祉推進事業費	2,776,338円
●ボランティアセンター活動事業費	1,106,204円
●共同募金配分金事業費	2,333,404円
●生活福祉資金貸付事業費	4,870,500円
●居宅介護事業費	7,507,472円
●障害福祉サービス事業費	66,000円
●居宅介護支援事業費	481,811円
●心配ごと相談事業費	71,497円
●日常生活自立支援事業費	213,067円
●生活支援体制整備事業費	15,406,687円

令和2年度 主な実施事業

- ☆ 法人運営事業
 - 理事会・評議員会等の開催
 - 「あぐいの福祉」の発行
 - 毎月の残高試算表等の作成
- ☆ 地域福祉推進事業
 - 社協会員の募集活動
 - 地域いきいき福祉活動事業の推進
 - 車いす貸出し事業
- ☆ ボランティアセンター活動事業
 - ボランティア活動保険等の加入推進
 - ボランティア団体への助成
 - 精神障がい者居場所事業
 - 福祉実践教室（小中学校）
 - 「声の広報」の発行
 - 災害ボランティアコーディネーターの養成
- ☆ 福祉基金運営事業
- ☆ 心配ごと相談事業
- ☆ 共同募金配分金事業
 - みんなの敬老会への協力
 - こころの相談事業の開催
 - 生活困窮者の食糧支援
 - 送迎サービス事業の実施
 - 社会福祉大会の開催
- ☆ 介護保険事業
 - 訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業
 - 居宅介護支援事業
- ☆ 障害福祉サービス事業（居宅介護）
- ◎ 町受託事業
 - 生活支援体制整備事業
 - 地域福祉相談支援事業
 - 地域福祉計画推進事業
 - 手話奉仕員養成講座
- ◎ 県社協受託事業
 - 資金貸付事業
 - 日常生活自立支援事業

その他にも福祉に関するさまざまな活動や事業を実施しました。

令和2年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は社会福祉協議会事務所（オアシスセンター3階）において閲覧することができます。

新理事・監事・評議員の紹介

社会福祉協議会の理事及び監事と評議員は任期満了に伴い改選され、新たに下記のとおり就任されたので報告します。退任された理事、評議員の方々には、たいへんお世話になりました。厚くお礼申し上げます。

新たに理事、監事、評議員に就任されたの方々には、阿久比町の地域福祉の推進にご協力をお願い申し上げます。

1、理事

(敬称略)

会長	大村 泰敬 (保護司会)	副会長	村瀬美枝子 (識見者)
	青木 賢治 (小学校区代表)		高野 隆彦 (小学校区代表)
	竹内 晃 (小学校区代表)		新美 英孝 (小学校区代表)
	塩谷 明 (民生委員児童委員)		永池 武光 (民生委員児童委員)
	森 英夫 (民生委員児童委員)		小杉 政明 (民生委員児童委員)
	政井 宏之 (福祉事業経営団体)		石川 英治 (議会議員)
	竹内比名子 (教育委員会)		関 真人 (役場職員)
	國嶋 治 (ボランティア)		

2、監事

間瀬 亨 (福祉事業関係者)	竹内 祥樹 (知識経験者)
----------------	---------------

3、評議員

竹内 卓美 (議会議員)	新美 千穂 (民生委員児童委員)
坂野 誠一 (民生委員児童委員)	鈴木 学 (民生委員児童委員)
竹内 邦雄 (民生委員児童委員)	小川 明美 (民生委員児童委員)
鈴木 算久 (行政協力員)	竹内 眞吾 (行政協力員)
田中 克憲 (行政協力員)	竹内 希彦 (行政協力員)
瀧塚 政明 (保護司会)	田島 和夫 (商工会)
山内 春樹 (半田法人会)	山本 敦 (農協職員)
近藤由美子 (更生保護)	青木りえ子 (日赤奉仕団)
榎本 秀樹 (いきいきクラブ)	新海 修平 (子ども会)
阿部恵美子 (身体障害者会)	竹内 良美 (手をつなぐ育成会)
小戎 吉幸 (精神障害者家族会)	彦坂 芳美 (母子寡婦福祉会)
青木 秀二 (遺族会)	植田千代美 (ボランティア)
深谷 文彦 (小・中学校長会)	佐治 浩功 (福祉事業関係者)
遠藤 公昭 (シルバー人材センター)	山内 英治 (共同募金会)
高津 将功 (役場職員)	大岩 雄治 (識見者)
三留千江子 (識見者)	

【日常生活自立支援事業を知っていますか】

○日常生活自立支援事業とは？

地域で生活している認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者の方で判断能力が不十分な方が安心して生活できるよう、本人との契約に基づき社会福祉協議会が次のようなサポートをする事業です。

●●●●● 例えば、こんなお手伝いができます ●●●●●

ホームヘルパーなど
福祉サービスの利用の
お手伝いをします。

福祉サービスの利用料の
支払いなど日常的なお金の
管理をお手伝いします。

大事な書類を
お預りして
保管します。

ご利用料金

福祉サービスの利用援助サービス及び日常的な金銭管理サービス…… 1回／1,200円
※生活保護受給者は無料

書類などの預かりサービス …………… 1ヶ月／250円

詳しくは社会福祉協議会にご相談ください。

福祉協議会の活動状況

地域の福祉に役立てて！ JAあいち知多

6月7日(月)、JAあいち知多の稲葉清仁阿久比地域担当理事代表が町社会福祉協議会を訪れ、地域の福祉に役立ててと知多米「あいちのかおり」100kgのお米券を大村泰敬会長に手渡されました。

JAあいち知多では、社会貢献活動の一環として転居等で脱退した組合員が返却したポイントカードに残ったポイント相当分の金額を集め、知多半島産の米「知多米」として半島内の社会福祉協議会へ寄贈しています。

町社会福祉協議会は、寄贈されたお米券を、コロナウイルスの影響で失業したり収入が減収して食事に困るなど生活困窮者の方への食糧支援に活用させていただきます。



手話奉仕員養成講座が始まりました

6月22日(火)から、令和3年度手話奉仕員養成講座基礎編が始まりました。この講座は、町より社会福祉協議会が委託を受け、昨年度行った入門編の講座修了者を対象に、手話の技術のレベルアップを目的に開催します。

コロナウイルスの緊急事態宣言の影響で開始日が遅れましたが、9人の方が参加し全部で23回の講習を受けます。手話の技術だけでなく聴覚障害者の講師の方との交流を通じて、障害を理解する機会になることが期待されます。



地域の福祉に役立てて！ 半田法人会阿久比支部

7月6日(火)、半田法人会阿久比支部の山内春樹支部長様が町社会福祉協議会を訪れ、地域の福祉に役立ててほしいと、寄付金2万円を大村泰敬会長に手渡されました。

この寄付金は、6月25日(金)に開催された、半田法人会阿久比支部主催のチャリティゴルフ大会の収益金です。

町社会福祉協議会は、ご寄付を頂きました寄付金を社会福祉協議会の福祉基金に積み立て、基金から生じる利息を福祉のまちづくりに活用させていただきます。



福祉実践教室が開催されました

7月12日(月)に東部小学校で、福祉実践教室が開催されました。

4年生171人が参加し、障がいのある方、ボランティア、町地域包括支援センターの方々を講師に、車いす、手話、認知症、感覚の違いについての体験学習を通して、障がいがあってもなくても、「共に生きる」ことの大切を学びました。(手話講師はコロナウイルス感染予防のためマウスシールド着用)



車いす



手話



認知症サポーター



感覚の違い

いきいきクラブ連合会が『元気の出る体操』を開催しました

7月14日(水)エスペランス丸山で、いきいきクラブ主催の『元気の出る体操』が開催され、29人が参加しました。

コロナウイルスの感染拡大防止に十分配慮したうえで、健康体操の伊藤敦子先生の合図に合わせ、リズムにのり元気に体を動かしました。



このコーナーでは、毎回阿久比町で気になるボランティア、NPO、福祉施設の場所や活動のニュースをご紹介します。



ボランティアセンターに新たに「あぐい地域ねこの会」の皆さんが加入されました。



「あぐい地域ねこの会」の皆さんは令和2年10月に結成された新しいボランティアグループです。

阿久比町でも庭やゴミを荒らしたり、繁殖をし続けるのら猫は各地区で課題になっています。そんなのら猫問題に、全国で「地域猫活動」が広がっています。

地域猫活動とは、地域住民有志が中心となって、周辺住民の理解と協力のもとで、のら猫に不妊去勢手術をして、適正管理をしながらのら猫自体の数を減らす活動です。

「あぐい地域ねこの会」では、阿久比町の飼い主のいない猫によるトラブルを減らすため地域猫活動をしています。月に1回（第3木曜日10時～）の定例会、地域猫活動への理解を促す啓発活動、地域猫TNR活動（手術のための捕獲搬送）、里親探しのお手伝いなどを中心に現在会員10名で活動しています。

昨年10月からの活動で43匹の猫の不妊去勢手術を行っています。手術の費用も協力者からの寄付で行っているため、少しずつの活動ですが阿久比町で人とのら猫が幸せに暮らしていけるようこれからも活動を進めていくとのことです。

活動の様子はInstagramを開いていますのでそちらをご確認ください。活動を一緒に進めていただける会員さん、協力者、ご寄付も随時募集しています。



あぐい地域ねこの会 @aguitikineko

ボランティア掲示板

気持ち若い方、ぜひ矢勝川へ！

矢勝川の環境を守る会 (ボランティアグループ)

思いおせば、56才でこの会に入会して早12年。当時の矢勝川はすすきの全盛時代で、散歩していても怖いくらいでした。今は1日100人～200人が散歩しています。

彼岸花の球根の植栽と草刈りを力を合わせて取り組んでいます。会も高齢化が進みましたので、気持ち若いメンバーを募集します。9月4日、18日に活動します。(8月の活動はお休みです)

- 日時／第1、3土曜日 8時～10時 (9月は9/4、9/18)
- 場所／矢勝川の岩滑西橋と弘法橋の中間の堤防で活動中
- ボランティアの自己負担／700円 (年会費)
- 条件 (性別・年齢等)／特に男性求む！
- 連絡先／TEL0569-48-1197
- 担当者／矢勝川の環境を守る会 代表：竹内立見



福祉基金で住みよい福祉のまちづくり

福祉基金は、皆様の善意のお金を大切に積み立て、その利息を福祉の事業に使い住みよいまちづくりを進めようとするためのものです。



善意をありがとう

令和3年4月から令和3年7月までに下記の方々よりご寄付をいただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。

福祉基金寄付

単位 円

氏名	寄付内容		備考
	区分	金額	
明るい社会づくり運動 知多地区推進協議会 阿久比地域様	現金	30,000	団体解散のため
半田法人会 阿久比支部様	現金	20,000	チャリティゴルフの 収益金
匿名様	現金	600	

氏名	寄付内容		備考
	区分	金額	
東光寺門徒会様	現金	10,000	福祉支援
ユニー株式会社 アピタ阿久比店様	現金	100,189	「小さな善意で大きな 愛の輪」募金運動
ユニー株式会社 ピアゴ阿久比北店様	現金	110,040	「小さな善意で大きな 愛の輪」募金運動

人権・行政・心配ごと相談
毎月第1・第3木曜日 9:30~11:30
中央公民館308号室

こころの悩み相談室
(要予約 社会福祉協議会)
毎月第4火曜日または第3火曜日
14:00~16:00
オアシスセンター2階会議室

パートヘルパーを募集します!

- 仕事内容/高齢者や障がい者の家庭を訪問し介護する仕事
- 資格/介護福祉士、ヘルパー2級以上、初任者研修終了者、看護師のいずれかの資格をお持ちの方
- 勤務時間/月曜日~金曜日、8:30~17:15の間、週に1日、1時間からでも可
- 賃金/時給1,000円
- ★電話/0569-48-1111 (内線1523) 担当/品川



雑記

伊那のサクランボ狩り、蒲郡のアジサイの里、久しく行っていない動物園など行きたところ、見たいところが頭の中でグルグル回っているのに、コロナ禍のため外出もならず、毎日、テレビのお守りで過ごしています。

そんな中、高齢者向けコマィシャルの多さに驚いています。す。シワ・シミ対策の美容液、薬や健康食品、健康器具などが練り返し放映され、「今から三〇分以内の申込! 初回申込の方! 半額! 送料無料!」とあり立てています。(ただし画面の端の方に小さい文字で「個人の感想で効能ではありません」と表示してあるのは一体なんでしょうか?)

これら商品のテレビコマィシャル料、新聞広告料、出演する俳優さんやタレントさんの出演料など必要経費を考えると、原価は一体いくらなのだろうかと考えてしまうのは私だけでしょうか。

T・M

資源を大切に! この用紙は再生紙を使用しています。

編集発行/社会福祉法人 阿久比町社会福祉協議会

〒470-2212 阿久比町大字卯坂丸の内85番地 電話 (0569) 48-1111 内線 1523・1524 ホームページアドレス <http://www.agui-shakyo.or.jp>